



2023年3月23日

株式会社 阿波銀行

佐々木建設株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、佐々木建設株式会社（代表取締役 白川 靖雄、本社：徳島県阿波市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	佐々木建設株式会社
所在地	徳島県阿波市吉野町柿原字原 167 番地
代表者	白川 靖雄
業種	総合建設業
設立	1952 年 1 月 24 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月23日



佐々木建設株式会社 代表取締役 白川 靖雄

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① (1)安全衛生パトロールの実施 (2)協力会社を交えての安全衛生パトロールの実施		
			② (1)月1回実施 (2)年2回実施		
環境・社会・経済	環境マネジメントシステムの構築	未来の地球環境を守るため、環境活動および社内体制の継続的改善に努めます。	① 環境目標の設定		
			② 二酸化炭素排出量を2025年度までに4%削減（2021年度実績比）		
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため、様々な地元人材の活用を推進します。	① 地域教育機関からのインターンシップの受入		
			② 年間4名受入		
経済	DXの推進	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により、働き方改革や業務の効率化、ビジネスモデルの変革に取り組めます。	① AIやRPAの業務への導入・活用		
			② 2025年度までに順次導入		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。